

平成24年4月

◇ 平成24年度の重点対策について

昨年度は3月11日に発生した「東日本大震災」の復旧・復興に明け暮れた1年間でした。その厳しい状況の中で、昨年10月には「死亡災害ゼロ398日」を達成することができました。皆様方の労働災害防止に対する取り組みに感謝申し上げます。

しかし、震災の復旧・復興作業が続く中、10月以降は死亡、重大災害の発生が続き、「建設業」では労働災害が前年に比べ倍増しました。さらに、本年に入ってから3月には製造業の事業場で3名の方が死傷(2名が焼死)するという重大災害が発生したところです。

また、厳しい経済を反映してか解雇、賃金未払い、サービス残業、職場でのパワハラ等労働条件の相談も多くなっています。

労災保険では、脳心事案、精神障害事案、石綿事案など複雑・困難事案の請求が多くなってきています。

これらのことを踏まえ、平成24年度は下記の事項を重点といたします。

1 労働者の安全と健康確保対策

管内の各種団体及び各企業の協力を得て、災害防止活動の一層の充実を図り、下記の目標達成に努力します。

<目標>

① 死亡・重大災害は 「0 (ゼロ)」

② 休業4日以上労働災害の大幅な減少

特に、倍増した建設業の労働災害を半減させる

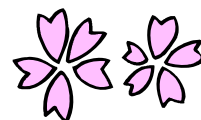
そのほか、過重労働対策、メンタルヘルス対策、一般健康診断の有所見率の増加傾向に歯止めをかける対策などの健康確保対策も推進します。

2 労働条件の確保・改善対策

賃金不払い、解雇、あるいは賃金不払い残業(いわゆる「サービス残業」)などの申告・相談に対しては迅速・的確な対応を行います。

3 労災補償対策

労災保険の迅速・適正な給付・決定を行います。



◇ 人事異動のお知らせ

4月1日付で人事異動がありました。前任者同様、よろしくお願いいたします。

<新任者>

監督課長 土井 昌利 (茨城労働局労働基準部健康安全課 健康安全係長)
安全衛生課長 中島 孝紀 (龍ヶ崎労働基準監督署 安全衛生課長)
労災課長 荻野 辰昭 (茨城労働局総務部労働保険徴収室 労働保険適用指導官)

<転出者>

監督課長 石原 成男 (愛媛労働局労働基準部監督課 監督係長)
安全衛生課長 立原 昇 (水戸労働基準監督署 安全衛生課長)
労災課長 助川 紀幸 (茨城労働局総務部労働保険徴収室 労働保険適用指導官)

◇ 鹿嶋署管内の労働災害発生状況

平成23年の労働災害発生状況(年間)

	平成23年	平成22年
製造業	60	74
建設業	68 ②	34
運輸交通業	35	39 ①
その他	84 ②	104 ③
合計	247 ④	251 ④

※ ○数字は死亡災害(4月9日現在)

平成24年の労働災害発生状況(速報)

	平成24年	平成23年
製造業	②10	8
建設業	12	12
運輸交通業	7	4
その他	15	18
合計	②44	42

※○数字は死亡災害(4月9日現在)

◇ 「死亡災害ゼロ」の記録 「250日」をめざそう！！

鹿嶋労働基準監督署では管内での「死亡災害ゼロ」の記録「250日」を目指しています。

今年こそ1月から12月まで「死亡災害ゼロ」を達成できればと考えていましたが、残念ながら3月19日に死亡災害が発生しました。

平成24年3月20日から「再スタート」しています。

めざせ死亡災害ゼロ 250日
20日 (4月9日現在)



(※過去最長：平成22年9月17日～平成23年10月19日までの398日間)

※「鹿嶋労基署広報」のバックナンバーは茨城労働局のホームページに掲載しています。

アドレスは下記のとおりです。ぜひ、ご覧ください。

※ http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/kantokusho_oshirase/kashima.html